

こんにちは赤ちゃん事業について

松本市民生委員・児童委員協議会
主任児童委員会委員長 五味富士

民生委員とは

厚生労働大臣から委嘱され、それぞれの地域において、常に住民の立場に立って相談に応じ、必要な援助を行い、社会福祉の増進に努め、「児童委員」を兼ねている。

児童委員、主任児童委員とは

地域の子ども達が元気に安心して暮らせるように、子どもたちを見守り、子育ての不安や妊娠中の心配ごとなどの相談、支援等を行う。また、一部の児童委員は児童に関することを専門に担当する「主任児童委員」の指名を受けている。

民生委員・児童委員、主任児童委員は、無償だが、準公務員なので、個人の人格を尊重し、秘密を守ることが法律で義務づけられている。

民生委員・児童委員協議会の「基本方針」

- 1、地域住民に対する個別支援活動に加え、人と人を繋ぐ活動、関係機関との連携によるネットワーク活動づくり。
- 2、高齢者も障害者も生きいきと暮らし、子どもたちも明るく元気に成長できるようなまちづくりを推進できるように、手助けをする。
- 3、住民の立場に立った相談支援を行い、実態把握や関係機関・団体との連携を図りながら、松本市が進める「安全・安心で生きいきと暮らせるまちづくり」を目指す。

現代の子どもや子育て家庭を支えるために

- 1、全国児童委員活動強化推進方策として「広げよう地域に根ざした思いやり」行動宣言が行われる。
- 2、地域から孤立した子育て孤独な子育てをなくす、取り組みの推進
- 3、子育てサロンなど、親子の居場所づくり、子どもたちの安全・安心のためのみまもり
- 4、関係機関、団体とのネットワークづくり

こんにちは赤ちゃん事業について

- 1、生後4カ月までの乳児のいる全家庭を、各地区の民生委員・児童委員及び児童委員がプレゼント（ファーストスプーン）を持って訪問し、子育て支援に関する情報提供や、お子さんに関するいろいろな悩みを聞き、必要な場合には適切なサービスに結び付けることにより、乳児家庭と地域をつなぎ、乳児家庭の孤立化を防ぎ、乳児の健全育成を支援する
- 2、支援が必要な家庭には、健康づくり課保健師が訪問し対処する
- 3、この事業を通して、多くの乳児家庭が地域との連携を欲求していることが、理解できた
- 4、母親からの思いとして、「とても不安な時期に訪問してもらい勇気をいただいた。だれが民生委員か知ることができ安心した。大変よい事業だと思うので、是非続けて欲しい」

【五味 富士（ごみ ふじ）先生 ご略歴】

2000年～2005年 スペシャルオリンピックス（SO）日本・長野
本プログラムを立ち上げ代表5年間務める

2000年 長野県F I D（知的障害者のための）バスケットボール連盟副会長

2002年 子育て支援「192（いくじ）サロン」支配人

2006年 「介護サービス情報の公表」調査員